

発行所 東京都文京区大塚町  
35番地 桜陰会旧館内  
社団法人 大学婦人協会  
電話大塚 (941) 9210  
兼一 瀬 康子  
編集兼 瀬 康子  
発行日 昭和38年6月12日  
(第51号)

# J A U W

## おもな記事

- 1面 第6回通常総会ひらかる
- 2面 第6回通常総会記事つづき
- 3面 シュヴァイツァー夫人講演と  
質問の会
- 4面 沖縄をおとずれて
- 別紙 奨学生募集

## 第6回通常総会ひらかる

本会第六回通常総会は予告のとおり四月七日、市ヶ谷の私学会館に於いて開催せられた。ようやく咲き初めた花も、折からの春雨に煙り、例年欠かさず出席せられる会員、地方支部から上京せられた方々も多数見えて、会は賑やかに進められた。本年度の事業計画、および予算案などの協議問題は承認せられて、新年度の輝やかしい出発への前進を示した。

なお、この総会に於いて、本会事業基金設定後最初のアジア地域留学生奨学金を韓国女子学生二名に贈呈した。

次回第七回通常総会は、愛知支部の御好意により、昭和三十九年四月五日に、名古屋市内に於いて開催せられることが決められた。

社団法人  
大学婦人協会  
第六回通常総会記録  
日 昭和三十八年四月  
七日 十時より五  
時  
場 所 東京都市ヶ谷

### 会長あいさし

北村 孝

第六回通常総会を終えて、大学婦人協会は新しい年の歩みを始めました。各支部からよせられます新年度の計画に張切つてのぞんで、さらさらとお便りに接し、又既にその活潑な活動に突入していられる様子を伺い、まして同慶の至りでございます。

総会に於て決定されましたように今年も協会の目的に添うて従来諸事業を更に検討しながら遂行してゆきますとともに今年度の強調事業に全国の会員の力を結集して進めたいと存じます。一つは在日女子留学生に関する事業を推進することと、調査、研究をはじめとして、受入体制の整備、奨学金の授与、更に国際的な女子学生会館の建設促進等に全会員の力をかしていただきますように希って居ります。

(四月二五日記)

出席者 五七名 委任状提出者二二六名  
計二八二名  
参加支部 札幌 小樽 秋田 (委任) 新潟 愛知 東京 静岡 京都 大阪 (委任) 奈良 (委任) 神戸 大分 (委任) 高知 茨城 (委任)  
司会 村井孝子  
書記 若林花子 桃井タミエ 若菜茂子

- 一、開会 会長挨拶
- 二、書記選出
- 三、諸報告  
別冊昭和三十七年度事業報告による  
昭和三十七年度収支決算報告承認
- 四、審議(決定事項)  
一、本年度事業計画  
国内奨学金授与  
アジア地域女子留学生に奨学金授与  
国外奨学生推薦  
来日外国人会員との交歓親善  
会報発行  
名簿発行  
会員および加盟大学の勸誘  
留学生女子学生会館の建設計画推進  
アジア地域女子留学生受入状態および女子留学生の調査  
国際学生避難民救済運動への参加  
日本と外国との教育および文化交流  
事業計画画、女子留学生会館建設の企画をすすめる

に当り、万一、年度内に資金を必要とする場合、本会基金使途内規による第二、第三の目的の範囲内に於いては、臨時総会を開かずに使うことを承認する。

口、予算案  
別紙の通り (本年度ホルムズ奨学金を同志社女子大学に授与する)

ハ、役員選考委員信任投票  
役員選考委員信任投票  
副会長 村井孝子(任期一年、津田大)

副会長 竹内和子(お茶の水大)

書記 青木満里子(任期一年、東大)

書記 桃井タミエ(お茶の水大)

監事 今井富美枝(津田大)

監事 山崎文子(津田大)

役員選考委員(順不同)  
小川文代(奈良大)  
有富光子(奈良大)  
井上秀子(東京大)  
若林花子(お茶の水大)  
又一民子(津田大)  
門野マリ(聖心大)  
福永サチ(大阪大)  
大槻高子(日本大)  
石森千代(日本大)

二、定款改正  
1 第二条を「この法人は、事務所を東京都文京区大塚町三五番地桜陰会旧館内におく」と改正  
第三章を「会員および客員」と改正  
第十三条「外国の大学婦人協会の会員は客員となること」が出来る。

2 客員にならうとするものは、この法人の会員の推薦、または紹介を受けて入会申込書を提出し、理事会の承認をうけなければならない。

3 客員は、この法人が主催する講演会、研究会、その他の会合に出席することができる」と追加。

ホ、第十一条に内規を設ける

「条項により除名処分を行なおうとするときは、会長は、除名を受けたものに対して聴聞の機会をあたえるものとす。」

へ、第十四条に内規を設ける

「選考委員会細目  
1 総会に役員選考ならびに監事の候補者を推薦する。  
2 理事会により推薦された候補者を総会において承認決定し、七名以上十名以内をもって組織する。  
3 会長、および副会長は職務上出席する。  
4 支部は、選考委員の準備を本部に推薦しなければならない。  
5 委員の資格は、加盟校を代表しうる者、および、本会の事情に通じている者とする。」

ト、本会加盟基準について  
文部省認可の四年制大学を加盟申請の資格のあるものと認める。  
名古屋大学、および実践女子大学の加盟希望表明については、基準委員会で審議し、理事会の承認あると、次期総会を待たずに加盟を認める。

チ、会員に関して  
会友、および準会員は設けない。

リ、前会長吉田武子氏への  
お見舞い感謝決議  
大槻高子氏ほか数名の提案を満場一致可決。

又、奈良支部より  
「総会に提出される議案を総会開催前三十日までに



(於私学会館 総会会場にて)

- 三 国際学生避難民救済運動の拠金をあわせて。適当な方法により、香港に於ける国際学生避難民救済の資金出席者拠金六千八百二に送る。
- 賛助会員御紹介  
財務委員長 真田淑子  
会員委員長 加藤ハツコ
- 定款(一九六一)によれば  
賛助会員は、本会の目的に賛同し、その事業の発展を助成し、功勞のあった者で理事会の議決をもつて推せんする者。会費年額五千円とする。
- とあります。昨年度から右の公募の具体化に着手しましたが、始めて間もないことですので、会員の皆様にも十分御理解の上賛助会員の獲得に積極的な御協力を頂きたくお願い致します。左に今日までに賛助会員として御支援を賜った方々の芳名を挙げて感謝の意を表し併せて御報告致します。
- 賛助会員(略敬称)口数  
大槻高子 一  
大谷ふじ 一  
山一証券 一  
今井よね 一  
水田清子 一〇  
小田急百貨店 一  
安岡哲三 一  
真野富士夫 一
- 鈴木明子  
加藤ハツコ  
竹内和子  
野見山不二  
楓喜和恵  
前田維久江  
大河内喜久子  
近藤かつ代  
北村孝  
坂本喜代志  
小林弥三治  
金丸清香  
二宮玲子  
田原ミユキ  
戸部信  
天達文子  
氷上貞子  
三菱電機株式会社  
天野蝶  
高須千代子
- 昭和三十八年度  
大学婦人協会役員  
N.G.O 田辺幸子  
会長 北村孝  
副会長 村井孝子  
書記 竹内和子  
副書記 桃井たみえ  
会計 青木満里子  
副会計 今井富美枝  
財務 小野さく  
副財務 真田淑子  
企画 関根初枝  
国内奨学 山西 貞  
国外奨学 高野フミ  
国際 粕谷よし  
学校教育 服部広子  
婦人の地位 松本武子
- 事務所職員として、武智瑞穂氏就任。本部事務所、月、火、水、金曜の一〇時から四時まで、土曜は一〇時から一二時まで、一般事務を担当される。

昭和三十七年度 地方支部事業報告

昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告

昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告



(総会会場にて)

難民女子学生救援に募金を

副会長 村井孝子

この度の世界大戦後、世
この度の世界大戦後、世
この度の世界大戦後、世

昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告

昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告
昭和三十七年度 地方支部事業報告

昭和37年度大学婦人協会会計決算報告

(昭和37.3.1~昭和38.2.28)

Table with columns for '収入之部' (Income) and '支出之部' (Expenditure), listing various financial items and their amounts.

昭和38年度大学婦人協会予算

Table with columns for '収入' (Income) and '支出' (Expenditure), listing budget items and amounts for the 1963 fiscal year.

社団法人 大学婦人協会資産状況 (昭和38年2月28日現在)

Table listing the assets of the association as of February 28, 1963, including fund names and their values.



支部だより

新潟より

大学婦人協会新潟支部では、只今六十数名の会員を擁しているが、前年度に比して十五名増である。さらに仲間をふやそうとはりきっています。年間での最大の行事である第十三回奨学賞を贈る会は、二月十六日県立新潟商業高等学校の新しい図書室で挙行政されました。市内の高校の女子生徒十四名、新潟大学女子学生二名が受賞した。受賞者とその学校及びその先生方、会員が多数出席した。来賓には県知事、市長、大学学長、報道関係者、婦人協会代表者等を迎えそれぞれ心

東京より

東京支部役員 支部長 今井よね(お茶水) 副支部長 杉野美恵(大阪) 同 三浦満子(東京) 同 村上富美子(奈良) 同 小杉満里子(豊心) 同 小畑みち子(日本女) 書記 吉田紫明子(日本女) 同 村田頸枝様より (三月四日付のおたより)

のこもった激励の祝辞をいただきました。国際理解を深める活動の一つとして、アメリカ文化センターと協力して、米大使夫人、公使夫人等との懇談会を開き、映画会、講演会等にも参加しなかなかな活発に動いております。

沖繩を訪れて

村田 鈴子

大学の春の休暇を利用して、約一カ月にわたる教育事情調査のため、私は沖繩へ出かける機会をえた。ここに若干現地の実情を記してみたいと思う。

奄美大島經由の船で行ったので、途中名瀬に上陸することができた。蘇鉄やパインの栽培で有名な大島は、昭和二十八年日本へ復帰し、現在鹿児島県に属しているが、しばらくは忘れられた存在になっていたという。今だにテレビがなく、空港もないため交通が不便で、数年前やつと名瀬港に二トン級の船が横づけできるようなった位である。島の交通はバスとタクシーのみ、町はまだ区劃整理ができておらず、道路はデコボコで、目抜き商店通のみをぎやかであるが、町全体ひなびた感じである。名瀬小学校を訪れたが、ここは日本一の立派な新築校舎で設備もよい。最近各地と交流をはかり、とても教育に力を入れているように見える。島の発展はまず教育からと考えられている。町民は重苦しい気持を常に抱かせるのである。しかし断食して皆ががんばったとい

日一日とお暖かくなりませんが、御元氣よく御活躍の御ことと存じます。昨年の夏のメキシコ行きに就きましては、何かと温かい御配慮を頂きありがたう存じました。メキシコ紀行の一部が二月十日の朝日新聞に掲載されましたので御送り致しました。ペンネーム(東早苗)でもお探して下さい。 (その記事で紹介されたメキシコの俳句) 竜巻や竜舌蘭を天に指す 初夏の風鐘の音のせて 村はミサ 都路 重さかな あかね

事務局日誌

- 3月2日 N.G.O打合せ Y.W.C.A
5日 会計報告
8日 基準委員会 1時30分 於本部事務局
11日 学校教育委 5時30分
12日 監査
16日 理事会 1時半~
19日 学校教育委員会
29日 学校教育委員会 5時~
4月3日 東京支部と総会についての懇談会 12時
3日 東京支部会 1時
4日 理事会 1時30分~
6日 評議員会
7日 総会
20日 理事会 於桜蔭会 11時~1時
東京支部会 1時~4時 桜蔭会館
22日 新潟支部へ祝電
5月1日 レナ・エッケルト夫人講演会(東京支部)
於東洋英和短大講堂
8日 学校教育委員会 1時30分~
18日 定例理事会 1時30分~
20日 学校教育委員会
31日 学校教育委員会
6月1日 臨時理事会 6時~8時

新人会員

- 東京支部 (順不同)
広池充子 (大阪女子大)
黒沢ミワ (津田塾大)
寿恵村和子
升味秀子
西村杏子 (聖心女子大)
太田和子
福島千鶴
山田幸子
中村佐喜子(お茶の水女大)
外山友子
竹内慶子
小柳芳枝
中村静江
須貝容子
村田いすず
鎌形美奈子
平野静江
中島さつき(日本女子大)
益田桂子
中林英子
(神戸女子大)

神戸支部

- 平野幸子 (青山学院大)
二川満治子 (早稲田大学)
北原浪子(お茶の水女大)
綱谷昌子 (関西学院大)
大和芳子
荒田道子
竹内安子 (奈良女高師)
小田清子 (奈良女高師)
嶋田津矢子 (日本女子大)
名村美智子 (奈良女子大)
野賀澄 (日本女子大)
吉賀説子 (東京女子大)
麻生祥子(神戸女学院大)
齊藤和子(同志社女子大)
和田明
太田喜代子(大阪外大)
坂田俊子(神戸大学)
西山美瑛子(九州大学)
大阪支部
清水武子 (大阪女子大)

北村会長、ロンドンに

今年、七月二日から二八日まで、ロンドンで開催されるI.F.U.W.のカウンセラー・ミーティングに北村会長が出席されることを、五月一八日の理事会で承認した。出発は、空路で七月二日の予定。なお、同会を、滞英中の大阪支部村田希久氏も傍聴の予定である。

編集後記

▲今年、昭和十五年以来の不順な悪天候だそうです。不快な日々が続いていますが、皆さまお元気ですか。
▲今年度の報道委員会は、昨年度おりのメンバーでつづけることにいたしました。どうぞ、よろしくお願いたします。
▲編集にあたって、一番うれいときは、思いもかけず、貴重な御体験や御消息を、会員の方々から、御投稿いただいたことまでございます。今回も村田鈴子さまより、沖繩での御経験を、また村田頸枝さまよりお葉書をいただき感謝いたします。
▲今後とも、かわらない御助言、御支援をお願いいたします。

宝重 三越の商品券 10,000円券まで各種・全国本支店共通

- 宇川慶子 (東京女子大)
大島美奈子
斉藤絹子
福沢一枝
片桐とし子
玉虫和子
野村麗子
長津みち子
平岡良子
藤崎久子
岡田米子
西山いよ
黒川輝子
小島秋子
松宮美知子
宮沢庸子
渡辺栄子
東山節子
永井晃子
朱牟田房子 (神戸女子大)
三宅えつ

医歯薬出版 文京区駒込片町32 振替・東京 13816
生活科学調査会編 『生活の科学』第1期(10冊)好評刊行中
⑧ 団地のすべて ￥600
⑦ スポーツの社会学 ￥480
⑥ 町内会・部落会 ￥450
⑤ 雇う人雇われる人 ￥380
④ 余暇 ￥450
③ 老後問題の研究 ￥450
② 主婦とは何か ￥430
① 日本の成人教育 ￥430

財産づくりにいちばん有利 貸付信託 1口1万円・元本保証 予想配当率・年7分3厘7毛(5年もの) 三井信託銀行 本店 東京日本橋室町2 支店 都内及全国主要都市

厚生省・日本栄養士会 推薦 病氣と食事の事典 監修 慶大名誉教授 大森憲太 ほか 45人の専門家を動員し、あらゆる疾病を概念・原因・症状・診断・治療にわたって専門医がわかり易く解説、それについての食事の献立を栄養士が担当した全く新しい行きかたの事典。腎・肝からカゼ・頭痛にいたるまでの食べものを、医師と栄養士との約束食事箋によったようにビタリと集録したのが特色である。各界に好評、3版発売中! A5判 596p / ￥950千120